

月

日

名前

解答例

12-9のけいさんは、
まず、12を10と2にわけます。
つぎに、10から9をひくと1になります。
さいごに、のこっていた2と、1をたすと、
こたえは3になります。



11-8のしかたを、あさっぴーのせつめい
をおてほんにして、せつめいしましょう。

◎書いてみよう！ ※()にあてはまる数を書きましょう。

11-8のけいさんは、

まず、11を(10)と(1)にわけます。

つぎに、(10)から(8)をひくと(2)になります。

さいごに、のこっていた(1)と、(2)をたすと、

こたえは(3)になります。

☆レベルアップ！

12-7のけいさんのしかたをせつめいしましょう。

12-7のけいさんは、

まず、12を10と2にわけます。

つぎに、10から7をひくと3になります。

さいごに、のこっていた2と、3をたすと、

こたえは5になります。

月

日

名前

(**解答例**)

37というかずは、
10を3こと、1を7こあわせたかずです。
そして、
十のくらいが3、一のくらいが7のかずです。



53はどんなかずか、あさっぴーのせつめい
をおてほんにして、せつめいしましょう。

◎書いてみよう！ ※()にあてはまる数を書きましょう。

53というかずは、

10を(5)こと、1を(3)こあわせたかずです。

そして、

十のくらいが(5), 一のくらいが(3)のかずです。

☆レベルアップ！

76はどんなかずかせつめいしましょう。

76というかずは、

10を7こと、1を6こあわせたかずです。

そして、

十のくらいが7、一のくらいが6のかずです。

月

日

名前

解答例

1 243と342の大きさをくらべます。どちらのくらべ方が正しいでしょうか？

$$\begin{array}{ccc} 2 & 4 & \underline{3} \\ & \uparrow & \end{array} \text{ VS } \begin{array}{ccc} 3 & 4 & \underline{2} \\ & \uparrow & \end{array}$$

小さな位から，くらべる。



$$\begin{array}{ccc} \underline{2} & 4 & 3 \\ \uparrow & & \end{array} \text{ VS } \begin{array}{ccc} \underline{3} & 4 & 2 \\ \uparrow & & \end{array}$$

大きな位から，くらべる。

くらべる位に線を引くとよいですね。

2 □に不等号（＞ か ＜）を書きましょう。

①

 $\underline{6}07 < \underline{7}06$

②

 $| \underline{0}8 < | \underline{8} |$

③

 $3 \underline{0}5 < 3 \underline{5}0$

④

 $5 \underline{9}8 > 5 \underline{8}9$

⑤

 $\underline{1}95 < \underline{1}04$

⑥

 $\underline{6}|4 > \underline{\quad}66$

⑦

 $\underline{1}905 < \underline{2}011$

⑧

 $67 \underline{3}0 > 67 \underline{0}9$

⑨

 $99 \underline{0}9 < 99 \underline{9}0$ 

ぼくはくいしんぼう！大きな数の方に口をあけて食べちゃうよ！

3 学力調査の問題に挑戦！

下の①と②について，それぞれ2つの数の大きさをくらべて，□に入る不等号を書きましょう。

①

 $\underline{7}5 > \underline{2}5$

②

 $| \underline{0}4 < | \underline{1}2$

月 日 名前

解答例

450は、10を何こあつめた数かというと、
 450は400と50に分けられて、
 400は10を40こあつめた数、
 50は10を5こあつめた数だから、
 あわせて、45こになります。



240は、10を何こあつめた数か、あさっぴーの
 せつめいをお手本にして、せつめいしましょう。

◎書いてみよう！ ※（ ）にあてはまる数を書きましょう。

240は、10を何こあつめた数かというと、

240は(200)と(40)に分けられて、

(200)は10を(20)こあつめた数、

(40)は10を(4)こあつめた数だから、

あわせて、(24)こになります。

☆レベルアップ！

390は、10を何こあつめた数かせつめいしましょう。

390は、10を何こあつめた数かというと、

390は300と90に分けられて、

300は10を30こあつめた数、

90は10を 9こあつめた数だから、

あわせて、39こになります。

月

日

名前

(**解答例**)

100を23こあつめた数は、
 23は20と3に分けられて、
 100が20こで、2000、
 100が3こで、300だから、
 あわせて、2300になります。



100を54こあつめた数はどんな数か、あさっ
 ぴーのせつめいをお手本にして、せつめいしましょう。

◎書いてみよう！ ※()にあてはまる数を書きましょう。

100を54こあつめた数は、

54は(50)と(4)に分けられて、

100が(50)こで、(5000)、

100が(4)こで、(400)だから、

あわせて、(5400)になります。

☆レベルアップ！

100を41こあつめた数はどんな数かせつめいしましょう。

100を41こあつめた数は、

41は40と1に分けられて、

100が40こで、4000、

100が1こで、100だから、

あわせて、4100になります。

A.ぶり W	水のりょう	○②③④⑤⑥
--------	-------	--------

月	日	名前	(解答例)
---	---	----	----------------



800mLと9dLでは、どちらのかさが多いかという
と、
1dLは100mLなので、9dLは900mLになります。
だから、800mL<9dLとなります。



5dLと450mLでは、どちらのかさが多いか、あ
さっぴーのせつめいをお手本にして、せつめいしま
しょう。

◎書いてみよう！ ※()にあてはまる数や記号を書きましょう。

5dLと450mLでは、どちらのかさが多いかというと、
1dLは(100)mLなので、5dLは(500)mLになります。
だから、5dL(>)450mLとなります。

☆ レベルアップ！

400mLと2dLでは、どちらのかさが多いかせつめいしましょう。
400mLと2dLでは、どちらのかさが多いかというと、
1dLは100mLなので、2dLは200mLになります。
だから、400mL>2dLとなります。

☆ レベルアップ！！

3Lと750mLでは、どちらのかさが大きいかせつめいしましょう。
1Lは(1000)mLなので、3Lは(3000)mLになります。
だから、3L(>)750mLとなります。

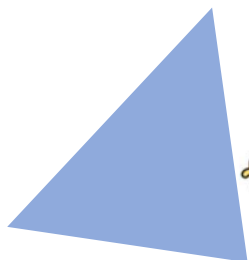
月

日

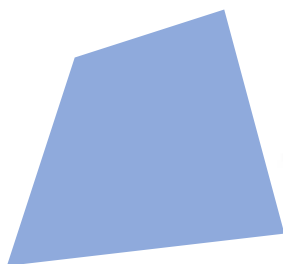
名前 (

解答例

)



これは、三角形という形です。
3本の直線でかこまれた形を三角
形といいます。

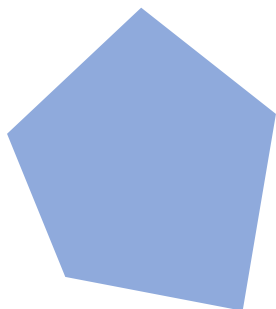


これは、四角形という形です。
四角形とはどんな形か、あさっ
ぴーのせつめいをお手本にして、せ
つめいしましょう。

◎書いてみよう！

4本の直線でかこまれた**形を四角形といいます。**

☆ レベルアップ！！



これは、五角形という形です。

五角形はどんな形か、せつめいしましょう。

5本の直線でかこまれた**形を五角形といいます。**

月

日

名前

解答例

1 201-9を筆算で計算します。どちらの計算のしかたが正しいでしょうか？

$$\begin{array}{r} 201 \\ - 9 \\ \hline 208 \end{array}$$

ふつうに一の位から計算します。



$$\begin{array}{r} 201 \\ - 9 \\ \hline 192 \end{array}$$

一の位はひけないので、百の位、十の位からくり下げていきます。

くり下がりがひつようか、たしかめてから筆算しましょう！

2 筆算で計算しましょう。

① 402-8	② 406-4	③ 603-7
$\begin{array}{r} 402 \\ - 8 \\ \hline 394 \end{array}$	$\begin{array}{r} 406 \\ - 4 \\ \hline 402 \end{array}$	$\begin{array}{r} 603 \\ - 7 \\ \hline 596 \end{array}$

筆算がとくいな人は、筆算のしかた(じゅんじょ)を言いながら計算してみましょう！

3 学力調査の問題に挑戦！

筆算で計算しましょう。

① 806-9

$$\begin{array}{r} 806 \\ - 9 \\ \hline 797 \end{array}$$

答え (797)

② 905-8

$$\begin{array}{r} 905 \\ - 8 \\ \hline 897 \end{array}$$

答え (897)

月	日	名前	(解答例)
---	---	----	----------------

1 あさっぴーさんの学級で、学級の人に、「好きなスポーツ」を紙に書いてもらいました。しゅるいごとの数をしらべるほうほうとして、べりなのはどちらでしょうか？

しゅるいごとの数を調べるには、「サッカーが1, ドッジボールが1, サッカーが2, …」と数をじゅんばんにたしていく。

サッカー	ドッジボール	サッカー	ドッジボール	バレーボール
バドミントン	やきゅう	サッカー	やきゅう	なわとび
サッカー	やきゅう	ドッジボール	サッカー	やきゅう
水えい	やきゅう	なわとび	なわとび	やきゅう
バドミントン	サッカー	なわとび	水えい	バレーボール
水えい	水えい	バレーボール	サッカー	バドミントン

書いてもらったけっか



しゅるいごとの数をしらべるには、「正」の字を使う。

2 あさっぴーさんの学級で、学級の人に、「好きなスポーツ」を紙に書いてもらいました（右上）。それぞれのスポーツの数をしらべましょう。

サッカー 正 T やきゅう 正 一 なわとび 正 F	水えい 正 F バドミントン 正 F ドッジボール 正 F	バレーボール 正 F
---	--	---------------

3 レベルアップもんだいにちょうせん！

教育出版「小学算数3上」の教科書79ページにある「乗り物（のりもの）調べ」の二じげんコードを読み取りましょう。
 通った乗り物の中から「黄色の乗り物」の数と「赤色の乗り物」の数を調べましょう。

黄色の乗り物の数
 正 F
 答え（黄色の乗り物の数は 3 台）

赤色の乗り物の数
 正 T
 答え（赤色の乗り物の数は 7 台）

月

日

名前

解答例

1年生と3年生でいっしょに「お楽しみ会」で遊びを1つすることになりました。アンケートけっかをもとに、あさっぴーは次のように考えました。

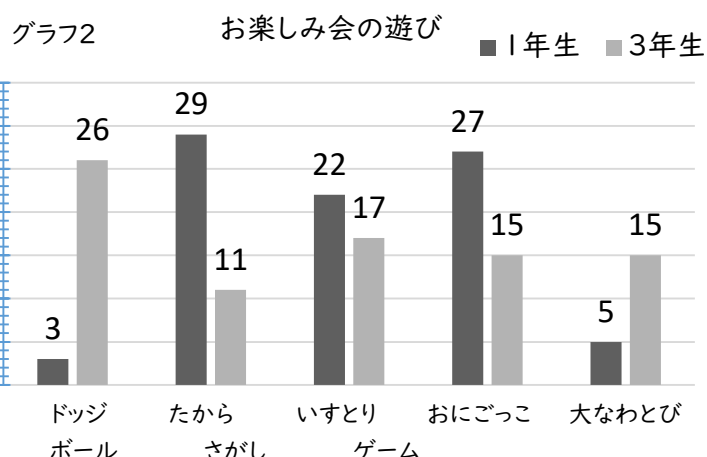
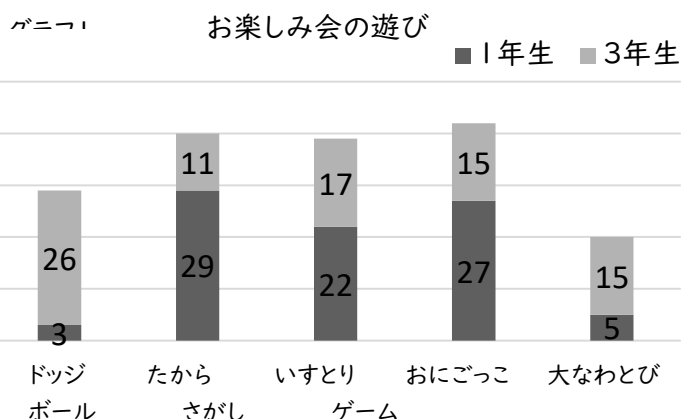


わたしは、「おにごっこ」がいいと思います。りゆうは、「グラフ1」を見ると、おにごっこの「人数の合計」が42人で1番多いからです。



わたしは、「いすとりゲーム」がいいと思います。りゆうは・・・

ゆっきりんが「いすとりゲーム」がいいと思ったりゆうを、あさっぴーのせつめいをお手本に書いてみましょう。



◎ 書いてみよう！

りゆうは、「グラフ（ 2 ）」を見ると、いすとりゲームの1年生と3年生の「人数の（ちがひ）」が一番少ないからです。

☆ レベルアップ！

あなたはどの遊びがいいと思いますか。どちらのグラフのどこを見て考えたかがわかるようにせつめいしましょう。

例：わたしは、「たからさがし」がいいと思います。りゆうは、「グラフ2」を見ると、「1年生の人数」が一番多いからです。 など

月 日 名前

解答例

200 × 3 の計算は、
 200 は 100 を 2 こあつめた数なので、
 $2 \times 3 = 6$ で、
 ぜんぶで 100 を 6 こあつめた数になります。
 だから、 $200 \times 3 = 600$ になります。



400 × 3 のしかたを、あさっぴーのせつめいをお手本にして、せつめいしましょう。

1 書いてみよう！ ※()にあてはまる言葉や数を書きましょう。

400 は(100)を(4)こあつめた数なので、

(4) × (3) = (12) で、

ぜんぶで(100)を(12)こあつめた数になります。

だから、 $400 \times 3 = (1200)$ になります。

2 レベルアップ！

600 × 7 の計算のしかたをせつめいしましょう。

600 は 100 を 6 こあつめた数なので、

$6 \times 7 = 42$ で、

ぜんぶで 100 を 42 こあつめた数になります。

だから、 $600 \times 7 = 4200$ になります。

月

日

名前

解答例

1 5.6 + 3 を計算します。どちらの計算のしかたが正しいでしょうか？

$$\begin{array}{r} 5.6 \\ + 3 \\ \hline 8.6 \end{array}$$

位をそろえて計算

たし算やひき算の学習では、いつも 位 を
いしきしましょう！

$$\begin{array}{r} 5.6 \\ + 3 \\ \hline 5.9 \end{array}$$

右にそろえて計算

2 筆算で計算しましょう。

① 1.2 + 6	② 8 + 3.2	③ 6.8 + 2
$\begin{array}{r} 1.2 \\ + 6 \\ \hline 7.2 \end{array}$	$\begin{array}{r} 8 \\ + 3.2 \\ \hline 11.2 \end{array}$	$\begin{array}{r} 6.8 \\ + 2 \\ \hline 8.8 \end{array}$

3 学力調査の問題に挑戦！

筆算で計算しましょう。

① 10.3 + 4

$$\begin{array}{r} 10.3 \\ + 4 \\ \hline 14.3 \end{array}$$

答え (14.3)

月 日 名前

解答例

$\frac{3}{9} + \frac{4}{9}$ の計算は、
 $\frac{3}{9}$ は $\frac{1}{9}$ が3こ分、 $\frac{4}{9}$ は $\frac{1}{9}$ が4こ分、
 あわせると、 $3+4=7$ で、
 $\frac{1}{9}$ が7こ分なので、答えは $\frac{7}{9}$ です。



$\frac{2}{7} + \frac{3}{7}$ のしかたを、あさっぴーのせつめいをお手本にして、せつめいしましょう。

◎ 書いてみよう！ ※ () にあてはまる言葉や数を書きましょう。

$\frac{2}{7}$ は、($\frac{1}{7}$) が (2) こ分、 $\frac{3}{7}$ は ($\frac{1}{7}$) が (3) こ分、

あわせると、(2) + (3) = (5) で、

($\frac{1}{7}$) が (5) こ分で、答えは ($\frac{5}{7}$) です。

☆ レベルアップ！

$\frac{3}{8} + \frac{5}{8}$ の計算のしかたをせつめいしましょう。

$\frac{3}{8}$ は、 $\frac{1}{8}$ が 3 こ分、 $\frac{5}{8}$ は $\frac{1}{8}$ が 5 こ分、

あわせると、 $3 + 5 = 8$ で、

$\frac{1}{8}$ が 8 こ分で、答えは 1 ($\frac{8}{8}$) です。

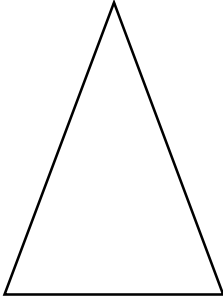
月

日

名前 (

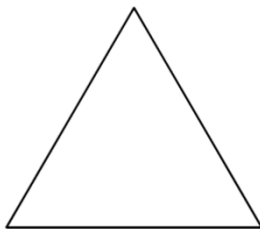
解答例

)



これは、二等辺三角形という形です。

2つの辺の長さが等しい三角形を、二等辺三角形といいます。



これは、正三角形という形です。
正三角形とはどんな形か、あさっぴーのせつめいをお手本にして、せつめいしましょう。

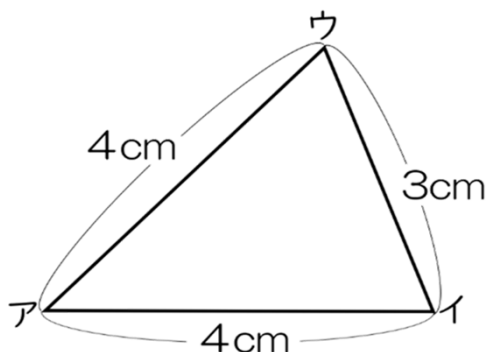
◎書いてみよう！

3つの辺の長さが等しい三角形

を、正三角形といいます。

☆ レベルアップ！！

下の三角形は、二等辺三角形です。そのわけを書きましょう。



例)

辺アイと辺アウの2つの辺の
長さ等しいので、二等辺三角
形です。

月 日 名前 (

解答例

)

- 1 右の角アの大きさを分度器を使ってはかります。180+60=240で求めたのはどちらの考え方でしょうか？

一回り分の角度は360°になる。

角アは、その360°から必要のない120°をひけばいいので、240°になる。

まずは、この180°をしっかりと意識しましょう。

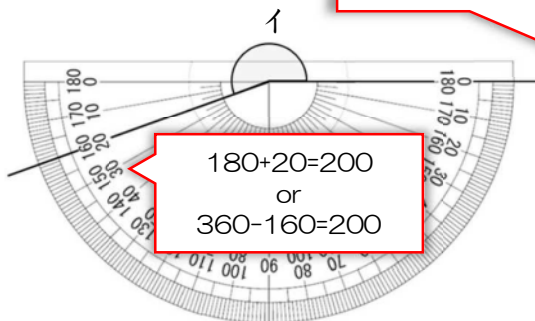


一回転が360°，半回転が180°ですね。

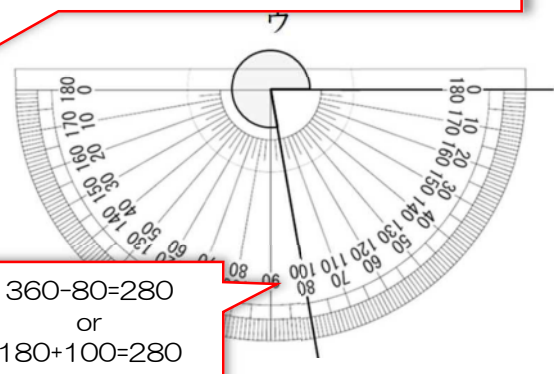
角アは、180°より大きい。だから、180°に、こえてくる60°をたして240°になる。

- 2 角イ、角ウの大きさは何度

計算スペースはありませんが、式を必ず書きましょう！



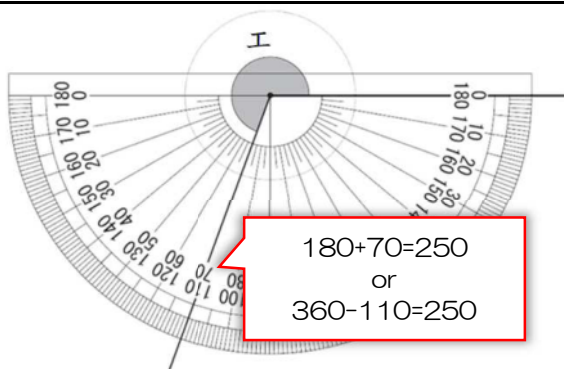
答え (200°)



答え (280°)

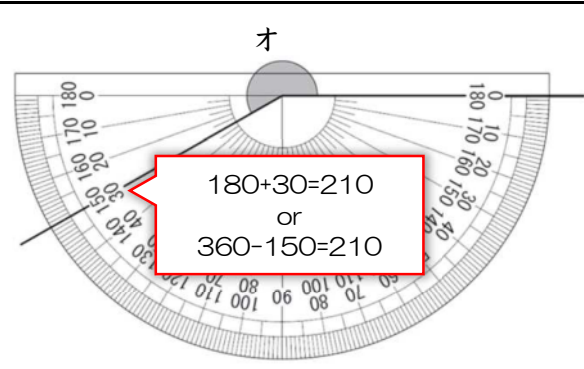
- 3 学力調査の問題に挑戦！

角エの角度は何度ですか。



答え (250°)

角オの大きさは何度ですか。



答え (210°)

A.ふり	がい数	〇〇〇④⑤⑥
------	-----	--------

月
日
名前
(
解答例
)

1 2 5 7 9を四捨五入して百の位までのがい数にします。どちらが正しいでしょうか？

6
2 5 7 9

百の位までの概数にするのでひとつ前の十の位を四捨五入する。
答えは2 6 0 0



四捨五入では、
①必ず\を引くこと
②\より右側は全て0になることをかならず確認しましょう！

3
2 5 7 9

百の位までの概数にするので百の位を四捨五入する。
答えは3 0 0 0

2 四捨五入をして、がい数にしましょう。

① 千の位まで 4 2 <u>0</u> 3 2 答え (4 2 0 0 0)	② 一万の位まで 5 <u>4</u> 9 1 2 答え (5 0 0 0 0)
③ 上から2けた 9 0 <u>6</u> 9 答え (9 1 0 0)	④ 上から2けた 2 0 <u>9</u> 8 4 6 答え (2 0 0 0 0)

3 学力調査の問題に挑戦！

四捨五入して一万の位のがい数にしたとき、2 0 0 0 0になる整数を、下の①から⑤までの中からすべて選んで、その番号を書きましょう。

① ~~4~~ 5 0 0 → 10000
② ~~2~~ 5 0 0 0 → 20000
③ ~~2~~ 9 5 0 0 → 20000
④ ~~2~~ 4 9 9 9 → 20000
⑤ ~~2~~ 5 0 0 0 → 30000

「すべて選ぶ」問題には、注意深く取り組みましょう！

答え (②, ③, ④)

月 日 名前 (解答例)

1 5 + 4 × 3 の計算をします。どちらの計算のしかたが正しいでしょうか。

$$5 + 4 \times 3 = 5 + 12$$

$$= 17$$

たし算とかけ算なら、かけ算を先に。



$$5 + 4 \times 3 = 9 \times 3$$

$$= 27$$

左からじゅんに計算する。

とちゅうの計算を書くようにしましょう！「＝」はたてにそろえるとよいですね。

2 計算しましょう。

①	$30 + 70 \times 4 = 30 + 280$ $= 310$
②	$9 \times 6 - 4 \div 2 = 54 - 2$ $= 52$
③	$130 - 30 \div 2 = 130 - 15$ $= 115$

3 学力調査の問題に挑戦！

計算しましょう。	
① $100 - 20 \times 4$ $100 - 20 \times 4 = 100 - 80$ $= 20$ 答え (20)	② $6 + 0.5 \times 2$ $6 + 0.5 \times 2 = 6 + 1$ $= 7$ 答え (7)
H26	H29

Aぶり

倍の計算

○○○④⑤⑥

月

日

名前

(解答例)

- 1 赤いリボンの長さは40cm, 青いリボンの長さは8cmです。
 青いリボンの長さは, 赤いリボンの長さの何倍かを求める式として正しいのはどちらでしょうか。

$$40 \div 8$$



$$8 \div 40$$

- 2 黒いテープの長さは16m, 白いテープの長さは4mです。
 黒いテープの長さは, 白いテープの長さの何倍ですか。

式 $16 \div 4 = 4$

答え

4倍

□□は, △△の何倍ですか？

⇒ 「△△の」がもとになるので, わる数として式をつくろう！

3 学力調査の問題に挑戦！

下の表は, ある市の水の使用量をまとめたものです

2010年の市全体の水の使用量は, 1980年の市全体の水の使用量の約何倍ですか。

市全体の水の使用量

年 (年)	1980	1990	2000	2010
使用量(万m ³)	700	1100	1300	1400

式 $1400 \div 700 = 2$

答え

(約2倍)

月

日

名前

解答例1 9.7×4 を計算します。どちらの計算のしかたが正しいでしょうか？

$$\begin{array}{r} 9.7 \\ \times 4 \\ \hline \end{array}$$

位をそろえて計算



$$\begin{array}{r} 9.7 \\ \times 4 \\ \hline \end{array}$$

右にそろえて計算

2 筆算で計算しましょう。

① 6.2×3 ② 1.3×6 ③ 18.4×6

小数点の動きを正しくマスターしましょう！

「小数点をおろす」とはちがいます！注意しましょう。

$$\begin{array}{r} 6.2 \\ \times 3 \\ \hline 18.6 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 1.3 \\ \times 6 \\ \hline 7.8 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 18.4 \\ \times 6 \\ \hline 110.4 \end{array}$$

3 学力調査の問題に挑戦！

筆算で計算しましょう。

① 13.9×7 ② 0.7×90

$$\begin{array}{r} 13.9 \\ \times 7 \\ \hline 97.3 \end{array}$$

答え (97.3)

$$\begin{array}{r} 0.7 \\ \times 90 \\ \hline 63.0 \end{array}$$

63.0, 63.ではありません！

答え (63)

月 日 名前

解答例

1200÷400の計算は、
100をもとにして考えると
 $1200 \div 100 = 12$, $400 \div 100 = 4$ で、
 $12 \div 4$ と等しくなるので、答えは3です。



4200÷700のしかたを、あさっぴーのせつめいをお手本にして、せつめいしましょう。

◎書いてみよう！ ※()にあてはまる数を書きましょう。

(100)をもとにして考えると、

$4200 \div (100) = (42)$, $700 \div (100) = (7)$ で、

$(42) \div (7)$ と等しくなるので、答えは(6)です。

☆ レベルアップ！

5600÷800の計算のしかたをせつめいしましょう。

100をもとにして考えると、

$5600 \div 100 = 56$, $800 \div 100 = 8$ で、

$56 \div 8$ と等しくなるので、答えは7です。

☆ レベルアップ！！

3600÷90の計算のしかたをせつめいしましょう。

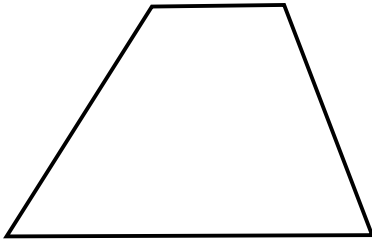
(10)をもとにして考えると、

$(3600) \div (10) = (360)$, $(90) \div (10) = (9)$ で、

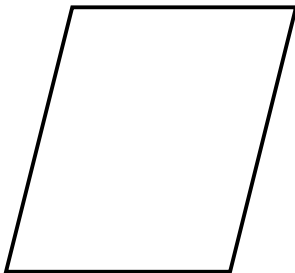
$(360) \div (9)$ と等しくなるので、答えは(40)です。

A.ふり W	台形と平行四辺形	〇〇〇④⑤⑥
--------	----------	--------

月	日	名前	(解答例)
---	---	----	----------------



これは、台形という形です。
向かい合った1組の辺が平行な四角形を、台形といいます。



これは、平行四辺形という形です。
平行四辺形とはどんな形か、あさっぴーのせつめいをお手本にして、せつめいしましょう。

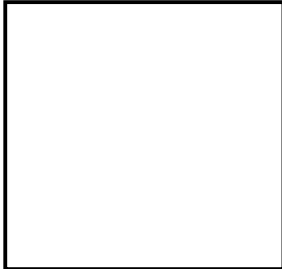
◎ 書いてみよう！

向かい合った 2 組の辺が平行
な四角形を、平行四辺形といいます。

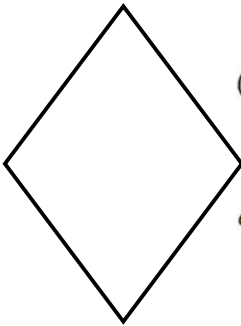
☆ レベルアップ！

平行四辺形のせいしつ
平行四辺形では、次のことがいえます。
向かい合った 辺 の(長さ)は
(等しく)なっています。
向かい合った 角 の(大きさ)は
(等しく)なっています。

月 日 名前

解答例

これは、正方形という形です。
4つの角がすべて直角で、4つの
辺の長さがすべて等しい四角形を正
 方形といいます。



これは、ひし形という形です。
 ひし形とはどんな形か、せつめいし
 ましょう。

◎ 書いてみよう！

4つの辺の長さがすべて等しい

四角形を、ひし形といいます。

☆ レベルアップ！

ひし形のせいしつ

ひし形では、次のことがいえます。

向かい合った辺は(平行)になっています。

向かい合った角の(大きさ)は

(等しく)になっています。

月 日 名前

解答例

2.5+1.3の計算は、
 2.5は0.1が25こ、
 1.3は0.1が13こで、あわせると、
 0.1が38こになるので、答えは3.8です。



3.4+1.5のしかたを、あさっぴーのせつめい
 をお手本にして、せつめいしましょう。

◎ 書いてみよう！ ※()にあてはまる数を書きましょう。

3.4は、(0.1)が(34)こ、

1.5は、(0.1)が(15)こで、

あわせると、(0.1)が(49)こになるので、

答えは(4.9)です。

2 レベルアップ！

1.62+0.13の計算のしかたをせつめいしましょう。

1.62は、(0.01)が(162)こ、

0.13は、(0.01)が(13)こで、

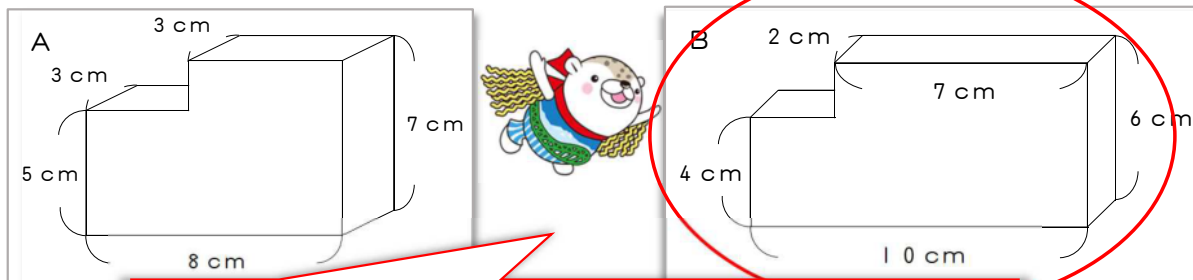
あわせると、(0.01)が(175)こになるので、

答えは(1.75)です。

Aぶり	体積	〇〇〇〇⑤⑥
-----	----	--------

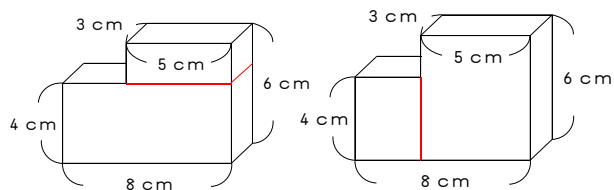
月	日	名前	(解答例)
---	---	----	----------------

1 AとBの立体があります。いくつかの辺の長さが分かっています。体積が求められるのはAとBのどちらでしょう。



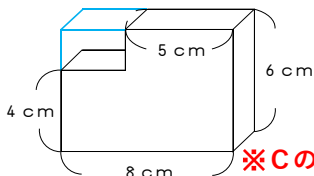
体積を求めるために「必要な辺の長さ」や「必要のない辺の長さ」はどれかを考えることも大切です。必要な情報を判断できるようになりましょう。

2 下の立体の体積を求めるための式を3つ (A～C) 考えました。
(①)～(⑥)に当てはまる数を書きましょう。



※Aの式の考え方

※Bの式の考え方



※Cの式の考え方

$$A : 3 \times 5 \times 2 + 3 \times (\text{①}) \times (\text{②})$$

$$B : 3 \times 5 \times 6 + 3 \times (\text{③}) \times (\text{④})$$

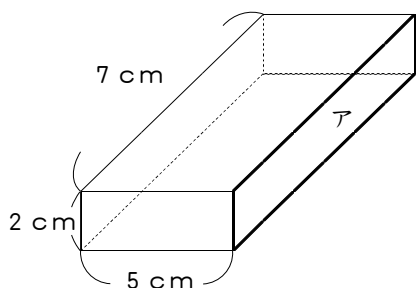
$$C : 3 \times 8 \times 6 - 3 \times (\text{⑤}) \times (\text{⑥})$$

①	8	②	4	③	3	④	4	⑤	3	⑥	2
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

※①と②は数字が逆でも正解 ※③と④は数字が逆でも正解 ※⑤と⑥は数字が逆でも正解

3 学力調査の問題に挑戦!

下の図のような直方体があります。



① 太線で囲まれているアの面は、どのような長方形ですか。下の1から3までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

1 たてが2 cm, 横が5 cmの長方形

2 たてが2 cm, 横が7 cmの長方形

3 たてが7 cm, 横が5 cmの長方形

答え (2)

② この直方体の体積を求める式と答えを書きましょう。

式 ($7 \times 5 \times 2$)

答え (70 cm^3)

月

日

名前

解答例

1 80×0.6 の計算の仕方を考えます。考え方が正しいのはどちらでしょうか。

まず、 0.6 に 10 をかけて、 80×6 の計算をします。
その答えを、 10 でわって、
答えは 48 になります。



まず、 0.6 に 10 をかけて、 80×6 の計算をします。
その答えに、 10 をかけて、
答えは 4800 になります。

0.6 を 10 倍して整数に直して計算しましょう。その答えを 10 でわることも忘れないように気をつけましょう。

2 () にあてはまる数を書きましょう。

① 40×0.2

→ $40 \times (2) = (80)$

$(80) \div (10) = (8)$

答え (8)

② 6×0.7

→ $6 \times (7) = (42)$

$(42) \div (10) = (4.2)$

答え (4.2)

3 学力調査の問題に挑戦！

60×0.4 の答えを求めるために、次のように、 60×4 の答えを使います。

60	×	0.4	=	X
		↓		↑
		10をかける		?
60	×	4	=	240

？ではどのようなことをしますか。

下のアからウまでの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

ア 10 をかける

イ 10 でわる

ウ そのまま答えにする

答え (イ)

月

日

名前

解答例

1 1.8 ÷ 0.2 の計算の仕方を考えます。考え方が正しいのはどちらでしょうか。

まず、1.8と0.2の両方に10をかけて、18 ÷ 2の計算をします。

わり算では、「わられる数とわる数に同じ数をかけても商は変わらない」という性質があるので、答えは、9になります。



まず、1.8と0.2の両方に10をかけて、18 ÷ 2の計算をします。

わられる数にもわる数にも10をかけたので、「10 × 10 = 100」の100で 18 ÷ 2の答えをわるので答えは、0.09になります。

かけ算とのちがいに気をつけましょう！

2 ()にあてはまる数を書きましょう。

①

$$3.5 \div 0.5 = (35) \div (5)$$

$$= (7)$$

答え (7)

②

$$4 \div 0.8 = (40) \div (8)$$

$$= (5)$$

答え (5)

3 学力調査の問題に挑戦！

2.1 ÷ 0.7 を、「わられる数とわる数に同じ数をかけても商は変わらない」というわり算の性質を使って、次のように計算します。

2.1	÷	0.7	=	ウ
↓		↓		↑
10をかける		10をかける		
ア	÷	7	=	イ

上の、ア、イ、ウに入る数を書きましょう。

ア (21) イ (3) ウ (3)

A.ふり	小数のわり算	〇〇〇〇⑤⑥
------	--------	--------

月	日	名前	(解答例)
---	---	----	----------------

- 1 1. 5mの代金が75円のリボンがあります。このリボン1mのねだんは何円かを求めました。1mのねだんの求め方で正しいのはどちらでしょうか。

1mのねだんを求める式は
 $75 \div 1.5$ です。
 わる数を整数にするために
 1.5を10倍 わられる数も
 10倍して $750 \div 15$ として
 計算します。
 $750 \div 15 = 50$
 答え 50円



1mのねだんを求める式は
 $75 \div 1.5$ です。
 わる数を整数にするために
 1.5を10倍して
 $75 \div 15$ として計算します。
 $75 \div 15 = 5$
 答え 5円

わり算は「わる数」と「わられる数」に同じ数をかけても商が変わらないので、わる数とわられる数の両方を10倍します。

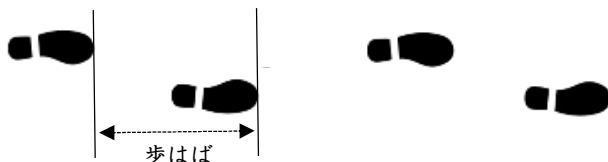
- 2 1. 2mの代金が60円のリボンがあります。このリボン1mのねだんを求めたあさっぴーさんは「1mが5円」と考えました。この考え方に対してあてはまるものを①から④の中から全て選びましょう。

- ① 1. 2mが60円なのに、1mが5円は安すぎる。
- ② 1. 2mが60円なのに、1mが5円は高すぎる。
- ③ $60 \div 1.2$ をわる数だけ10倍して $60 \div 12$ で計算している。
- ④ $60 \div 1.2$ をわる数とわられる数の両方を10倍して $600 \div 12$ で計算している。

答え (① ③)

3 学力調査の問題に挑戦!

あいなさんは、家から学校までの歩数を求めます。
 家から学校までの道のりは、540mです。あいなさんの歩はばを0.6mとします。



家から学校までの歩数は、 $540 \div 0.6$ の式で求めることができます。
 $540 \div 0.6$ を計算して家から学校までの歩数を求めましょう。

答え (歩数 900 歩)

A.ぷり	小数のわり算	〇〇〇〇⑤⑥
------	--------	--------

月	日	名前	(解答例)
---	---	----	----------------

- 1 1. 5mの代金が75円のリボンがあります。このリボン1mのねだんは何円かを求めました。1mのねだんの求め方で正しいのはどちらでしょうか。

1mのねだんを求める式は
 $75 \div 1.5$ です。
 わる数を整数にするために
 1.5を10倍 わられる数も
 10倍して $750 \div 15$ として
 計算します。
 $750 \div 15 = 50$
 答え 50円



1mのねだんを求める式は
 $75 \div 1.5$ です。
 わる数を整数にするために
 1.5を10倍して
 $75 \div 15$ として計算します。
 $75 \div 15 = 5$
 答え 5円

わり算は「わる数」と「わられる数」に同じ数をかけても商が変わらないので、わる数とわられる数の両方を10倍します。

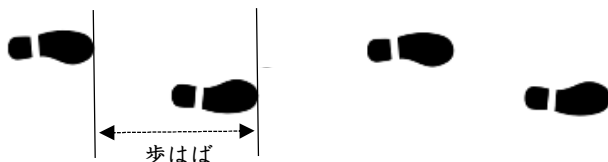
- 2 1. 2mの代金が60円のリボンがあります。このリボン1mのねだんを求めたあさっぴーさんは「1mが5円」と考えました。この考え方に対してあてはまるものを①から④の中から全て選びましょう。

- ① 1. 2mが60円なのに、1mが5円は安すぎる。
 ② 1. 2mが60円なのに、1mが5円は高すぎる。
 ③ $60 \div 1.2$ をわる数だけ10倍して $60 \div 12$ で計算している。
 ④ $60 \div 1.2$ をわる数とわられる数の両方を10倍して $600 \div 12$ で計算している。

答え (① ③)

3 学力調査の問題に挑戦！

あいなさんは、家から学校までの歩数を求めます。
 家から学校までの道のりは、540mです。あいなさんの歩はばを0.6mとします。



家から学校までの歩数は、 $540 \div 0.6$ の式で求めることができます。
 $540 \div 0.6$ を計算して家から学校までの歩数を求めましょう。

答え (歩数 900 歩)

月

日

名前

解答例

1 6と4の最小公倍数を求めます。どちらの求め方が正しいでしょうか？

6の倍数 6,12,18,24,...

4の倍数 4,8,12,16,...

答え 12

2つの数の倍数で、最初に同じ数になるものをさがす。

 $6 \times 4 = 24$

答え 24

2つの数をかけて求める。

ただ、2つの数をかけるだけは、最小公倍数にならないことがあるので気をつけましょう！

2 最小公倍数になる数を探してみましょう！
6の段と4の段で、最初に答えが同じに

① 6と8

8	8	16	24	
6	6	12	18	24

答え (24)

② 6と15

15	15	30			
6	6	12	18	24	30

答え (30)

③ 12と15

15	15	30	45	60	
12	12	24	36	48	60

答え (60)

④ 2と3と9

9	9	18							
3	3	6	9	12	15	18			
2	2	4	6	8	10	12	14	16	18

答え (18)

求め方はこれ以外にも、いろいろありますよ。

3 学力調査の問題に挑戦！

8と12の最小公倍数を書きましょう。

12	12	24	36
8	8	16	24

答え (24)

A.ぷり W	分 数	○○○○⑤⑥
--------	-----	--------

月	日	名前 (解答例)
---	---	-------------------

問題 □に当てはまる数を分数で表しましょう。



□に当てはまる数は、分数で表すと $\frac{3}{8}$ です。
なぜなら、 $\frac{1}{8}$ が3個分だからです。



あさっぴーのせつめいには「まちがい」があります。まちがいの部分を○でかこみましょう。

次に、下の「書いてみよう!」の()に当てはまる数を入れて正しくせつめいしましょう。

◎ 書いてみよう!

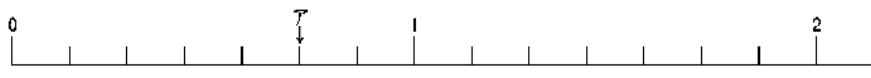
□に当てはまる数は、分数で表すと、($\frac{3}{4}$)です。

なぜなら、1が(4)等分されているので($\frac{1}{4}$)が

3個分で($\frac{3}{4}$)です。

☆ レベルアップ!

次の数直線のアの目もりが表す数を分数で書きましょう。



()に当てはまる数を書きましょう。

この数直線は0から(1)までが(7)等分されているので、

1目もりは分数で表すと($\frac{1}{7}$)になります。

だから、アの目もりは分数で表すと($\frac{5}{7}$)の5個分なので($\frac{5}{7}$)

です。

0から(1)までが何等分されているかを確認することが大切です。

月

日

名前

解答例

あさっぴーが下の分数のたし算を整数のたし算を使って計算する方法を説明しています。



$$\frac{2}{3} + \frac{2}{5}$$

$\frac{2}{3}$ は $\frac{1}{3}$ の2個分、 $\frac{2}{5}$ は $\frac{1}{5}$ の2個分です。

もとにする数が $\frac{1}{3}$ と $\frac{1}{5}$ でちがうので、

同じ数にしたいです。

$\frac{2}{3}$ と $\frac{2}{5}$ のもとにする数を同じにすると、

その数は、 $\frac{1}{15}$ になります。

$\frac{2}{3}$ は $\frac{1}{15}$ の10個分、 $\frac{2}{5}$ は $\frac{1}{15}$ の6個分になります。

$\frac{2}{3} + \frac{2}{5}$ の計算は、 $\frac{1}{15}$ をもとにすると、
10 + 6 を使って考えることができます。

$$\frac{3}{4} + \frac{2}{3}$$



右の分数のたし算を整数のたし算を使って計算する方法をあさっぴーの説明をお手本にして、説明しましょう。

◎書いてみよう！

$\frac{3}{4}$ は $\frac{(1)}{(4)}$ の3個分、 $\frac{2}{3}$ は $\frac{(1)}{(3)}$ の2個分です。

もとにする数が $\frac{(1)}{(4)}$ と $\frac{(1)}{(3)}$ でちがうので、

同じ数にしたいです。

$\frac{3}{4}$ と $\frac{2}{3}$ のもとにする数を同じにすると、

その数は、 $\frac{(1)}{(12)}$ になります。

$\frac{3}{4}$ は $\frac{(1)}{(12)}$ の(9)個分、 $\frac{2}{3}$ は $\frac{(1)}{(12)}$ の(8)個分に

なります。

$\frac{3}{4} + \frac{2}{3}$ の計算は、 $\frac{(1)}{(12)}$ をもとにすると、

(9) + (8) を使って考えることができます。

☆ レベルアップ！

$\frac{1}{2} + \frac{1}{5}$ を計算しましょう。

$\frac{1}{2}$ と $\frac{1}{5}$ のもとにする数を同じにすると、

その数は、 $\frac{(1)}{(10)}$

よって、通分して計算すると

$$\frac{1}{2} + \frac{1}{5} = \frac{(5)}{(10)} + \frac{(2)}{(10)} = \frac{(7)}{(10)}$$

A.ふり	平均①	○○○○⑤⑥
------	-----	--------

月
日
名前
(
解答例
)

1 下の表はあさっぴーの50m走の記録をまとめたものです。

とびぬけて大きかったり小さかったりする数は、ふくめないで平均を求める場合があります！

50m走の記録

1回め	2回め	3回め	4回め
9.56	9.61	18.16	9.44

3回めは転んでしまいました…。

平均を求めるときにふくめたかを求める正しい式はどちらでしょうか？

$$(9.56+9.61+9.44) \div 3$$



$$(9.56+9.61+18.16+9.44) \div 4$$

2 下の表はふりがが10往復する時間を6回測定し、まとめたものです。

ふりがが10往復する時間

実験回数(会め)	1	2	3	4	5	6
10往復する時間(秒)	14	7	15	14	14	15

2回めは正しく測定できませんでした…。

ふりがが10往復する時間の平均を求める正しい式を1つ選んで、その記号を書きましょう。

ア
$$(14+15+14+14+15) \div 5$$
イ
$$(14+7+15+14+14+15) \div 5$$
ウ
$$(14+15+14+14+15) \div 6$$
エ
$$(14+7+15+14+14+15) \div 6$$

答え(
ア
)

3 学力調査の問題に挑戦！

下の表はゴムの力で動く車の進んだきょりをまとめたものです。

車が進んだきよりの平均が何cmになるか求める正しい式を1つ選んで、その記号を書きましょう。

回数	車が進んだきょり
1	2m73cm
2	80cm
3	2m87cm
4	2m69cm
5	2m91cm

カ
$$(273+287+269+291) \div 4$$
キ
$$(273+ 80+287+269+291) \div 4$$
ク
$$(273+287+269+291) \div 5$$
ケ
$$(273+ 80+287+269+291) \div 5$$

2回めは、車が大きく曲がってしまい、記録を正しくはかることができませんでした。

答え(
カ
)

H29改

Aぶり

平均②

〇〇〇〇⑤⑥

月 日 名前 (

解答例

)

1 あるサッカーチームの最近5試合の得点は、下の表のとおりでした。

最近5試合の得点

試合	①	②	③	④	⑤
得点(点)	3	4	6	0	5

1 試合の得点が平均何点かを求める正しい式はどちらでしょうか？

$$(3 + 4 + 6 + 0 + 5) \div 5$$



$$(3 + 4 + 6 + 5) \div 4$$

2 下の表は、あさっぴーが4月から9月の間に読んだ小説の本の数を表しています。

読んだ小説の本の数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
本の数(さつ)	1	4	2	0	6	2

1 か月に読んだ小説の本の数は、平均何さつでしょうか。

$$\begin{aligned} \text{式 } (1 + 4 + 2 + 0 + 6 + 2) \div 6 &= 15 \div 6 \\ &= 2.5 \end{aligned}$$

ふつうは小数で表せないものも、平均では小数で表すことがあります。

答え (2.5 さつ)

3 学力調査の問題に挑戦！

下の表は、月曜日から金曜日までの5日間に、畑でとれたトマトの数を調べたものです。

この5日間では、1日に平均何個のトマトがとれたことになりますか。答えを書きましょう。

畑でとれたトマトの数

曜日	月	火	水	木	金
トマトの数	6	3	2	0	9

$$\begin{aligned} \text{式 } (6 + 3 + 2 + 0 + 9) \div 5 &= 20 \div 5 \\ &= 4 \end{aligned}$$

答え (4 個)

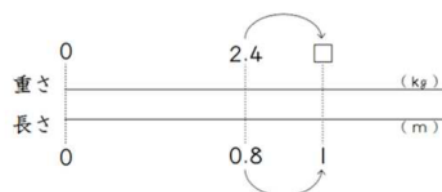
月

日

名前

解答例

- 1 0.8 mで2.4 kgの金属のパイプがあります。
このパイプの1 mの重さを求める正しい式はどちら
でしょうか？



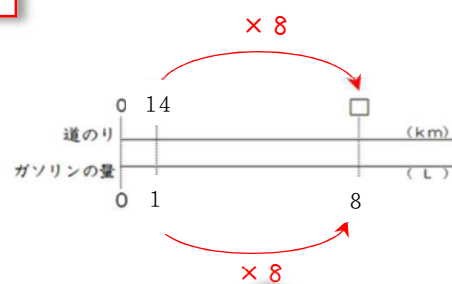
$$2.4 \div 0.8$$



$$2.4 \times 0.8$$

○上下とも、右に行くほど数が大きくなります。
○矢印は口に向かってかき、上下の向きをそろえます。

- 2 1 Lのガソリンで14 km走る自動車があります。
この自動車は、8 Lのガソリンで何 km走るでしょうか。
数直線をもとに、式を作りましょう。



式

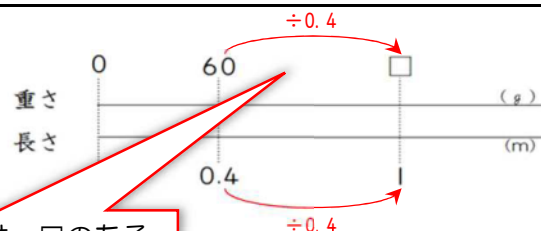
$$14 \times 8$$

1のある段を見て、矢印の向きに
そって数の関係を考えましょう。

- 3 学力調査の問題に挑戦！

0.4 mの重さが60 gの針金があります。

この針金1 mの重さを求める式を、下の1から4
までの中から1つ選んで、その番号を書きましょ
う。



式を作るときには、口のある
段を見て、矢印の向きの順に式
にしましょう！

同じ数同士でわれば、
1になりますね。

- 1 60 + 0.4
2 60 × 0.4
3 60 ÷ 0.4
4 60 - 0.4

答え (**3**)

A.ふり	こみぐあい	○○○○⑤⑥
------	-------	--------

月	日	名前	(解答例)
---	---	----	----------------

1 次の表は、部屋の中にいる人数と部屋の面積を表しています。

どちらの部屋がこんでいるかを調べるために、下の計算をしました。

ア $36 \div 9 = 4$
 イ $27 \div 6 = 4.5$

部屋の中にいる人数と部屋の面積

	人数 (人)	面積 (m ²)
ア	9	36
イ	6	27

上の計算からわかることは、どちらでしょうか？

1人あたりの面積は、4 m²と4.5 m²なので、アのほうがこんでいる。



1 m²あたりの人数は、4人と4.5人なので、イのほうがこんでいる。

「〇〇あたり」がついている数が「わる数」になります。

2 次の表は、部屋の中にいる人数と部屋の面積を表しています。

どちらの部屋がこんでいるかを調べるために、下の計算をしました。

ウ $9 \div 30 = 0.3$
 エ $16 \div 40 = 0.4$

部屋の中にいる人数と部屋の面積

	人数 (人)	面積 (m ²)
ウ	9	30
エ	16	40

上の計算からわかることを、次の①から④までの中から選びましょう。

- ① 1 m²あたりの人数は、0.3人と0.4人なので、ウのほうがこんでいる。
- ② 1 m²あたりの人数は、0.3人と0.4人なので、エのほうがこんでいる。
- ③ 1人あたりの面積は、0.3 m²と0.4 m²なので、ウのほうがこんでいる。
- ④ 1人あたりの面積は、0.3 m²と0.4 m²なので、エのほうがこんでいる。

わり算の単位のしくみも思い出しましょう！

答え (②)

わり算で「わられる数」と「わる数」の単位がちがうときには、「わられる数」の単位が答えにつきます。

こみぐあいをくらべるときは、「1 m²あたりの人数が多い」または「1人あたりの面積がせまい」ほうが、こんでいるといえます。

次のページに続きます。

3 学力調査の問題に挑戦！

次の表は、シートの上にすわっている人数とシートの面積を表しています。

どちらのシートのほうがこんでいるかを調べるために、下の計算をしました。

$$\text{カ} \quad 12 \div 8 = 1.5$$

$$\text{キ} \quad 9 \div 5 = 1.8$$

すわっている人数と部屋の面積		
	人数 (人)	面積 (m ²)
カ	12	8
キ	9	5

上の計算からどのようなことがわかりますか。次の①から④までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- ① 1 m²あたりの人数は、1.5人と1.8人なので、カのほうがこんでいる。
- ② 1 m²あたりの人数は、1.5人と1.8人なので、キのほうがこんでいる。
- ③ 1人あたりの面積は、2 m²と1.8 m²なので、カのほうがこんでいる。
- ④ 1人あたりの面積は、2 m²と1.8 m²なので、キのほうがこんでいる。

答え (②)

H30改

次の表は、シートの上にすわっている人数とシートの面積を表しています。

どちらのシートのほうがこんでいるかを調べるために、下の計算をしました。

$$\text{A} \quad 5 \div 6 = 2.5$$

$$\text{B} \quad 2 \div 5 = 2.4$$

すわっている人数と部屋の面積		
	人数 (人)	面積 (m ²)
A	6	15
B	5	12

上の計算からどのようなことがわかりますか。次の①から④までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- ① 1 m²あたりの人数は、2.5人と2.4人なので、Aのほうがこんでいる。
- ② 1 m²あたりの人数は、2.5人と2.4人なので、Bのほうがこんでいる。
- ③ 1人あたりの面積は、2.5 m²と2.4 m²なので、Aのほうがこんでいる。
- ④ 1人あたりの面積は、2.5 m²と2.4 m²なので、Bのほうがこんでいる。

答え (④)

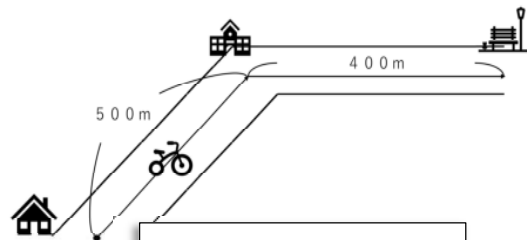
H25改

A.ふり	単位量あたりの大きさ(速さ)	〇〇〇〇⑤⑥
------	----------------	--------

月
日
名前
(
解答例
)

- 1 ようさんは自転車で、家から公民館を曲がって公園まで行きました。家から公民館までの道のりは500mで4分かかり、速さは分速125mでした。公民館から公園までの道のりは400mで2分かかり、速さは分速200mでした。ようさんの家から公園までの速さの求め方で正しいのはどちらでしょうか。

家から公民館を曲がって公園まで行く道のり



道のり
 $500 + 400$
 $= 900$
900m
時間
 $4 + 2 = 6$
6分
速さ
 $900 \div 6 = 150$

答え
分速150m



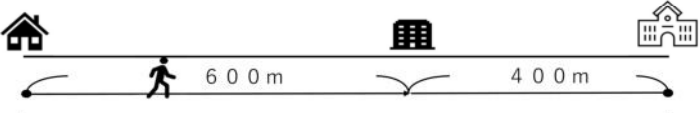
速さ
 $125 + 200$
 $= 325$

答え 分速325m

「速さ」はたせないで、全体の「道のり」と全体の「時間」から正しい速さを求める必要があります。

- 2 かなでさんは家から図書館の前を通って学校まで歩いて行きました。家から図書館までの道のりは600mで5分かかり、速さは分速120mでした。図書館から学校までの道のりは400mで5分かかり、速さは分速80mでした。かなでさんの家から学校までの速さを求めましょう。

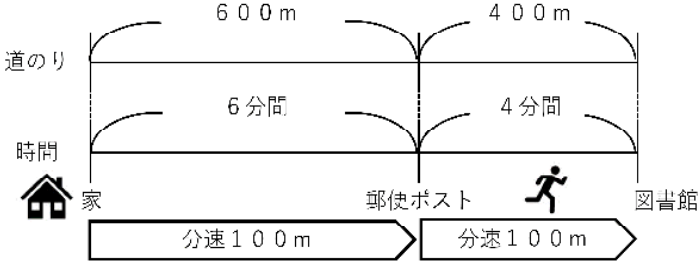
家から図書館を通して学校まで行く道のり



式
道のり
 $600 + 400 = 1000$
1000m
時間
 $5 + 5 = 10$
10分
速さ
 $1000 \div 10 = 100$
答え
分速100m

3 学力調査の問題に挑戦！

ようさんは歩いて、家から郵便ポストの前を通って図書館まで行きました。



家から郵便ポストまでは、道のりは600mで6分かかり、速さは分速100mでした。郵便ポストから図書館までは、道のりは400mで4分かかり、速さは分速100mでした。

家から図書館までの歩いた速さは、分速何mですか。答えを書きましょう。

答え (分速100m)

月 日 名前 (解答例)

1 5 ÷ 7 の答えを分数で表します。どちらの表し方が正しいでしょうか。

$5 \div \underline{7} = 5/7$
 わる数が分母になる。



$\underline{5} \div 7 = 7/5$
 わられる数が分母になる。

分数の線の下の方が「分母」，線の上の方が「分子」です！しっかりおぼえましょう！

2 商を分数や整数で表しましょう。また，約分できるものは，約分しましょう。

① 3 ÷ 7 答え ($\frac{3}{7}$)	② 3 ÷ 1 1 答え ($\frac{3}{11}$)	③ 1 1 ÷ 4 答え ($\frac{11}{4}$) ($2\frac{3}{4}$)
④ 3 ÷ 1 2 答え ($\frac{1}{4}$)	⑤ 6 ÷ 8 約分をわすれずにしましょう！ 答え ($\frac{3}{4}$)	⑥ 1 0 ÷ 6 答え ($\frac{5}{3}$) ($1\frac{2}{3}$)
⑦ 9 ÷ 1 0 答え ($\frac{9}{10}$)	⑧ 8 ÷ 7 答え ($\frac{8}{7}$) ($1\frac{1}{7}$)	⑨ 7 ÷ 2 8 約分をわすれずにしましょう！ 答え ($\frac{1}{4}$)

3 学力調査の問題に挑戦！

商を分数で表しましょう。	
① 5 ÷ 9 答え ($\frac{5}{9}$)	② 2 ÷ 3 答え ($\frac{2}{3}$)
H29	H20

月 日 名前 (

解答例

)

- 1 ある学校の5年生の人数は50人です。アンケートではそのうち40人が「算数が好き」と答えました。算数が好きな人の割合が何%を求める式で正しいのはどちらでしょうか？

$$\begin{aligned} 50 \div 40 \times 100 \\ = 1.25 \times 100 \\ = 125 \end{aligned}$$

答え 125%



$$\begin{aligned} 40 \div 50 \times 100 \\ = 0.8 \times 100 \\ = 80 \end{aligned}$$

答え 80%

100倍をわすれないように、「×100」を入れて一つの式に表しましょう。

問題文の中に、「ひ」「き」「わ」を書きこむ習慣を付けましょう。

- 2 ある電車の定員は150人です。
ある日、実際に240人が乗ったそうです。
このときの乗車率は何%を求める式を書きましょう。

式

$$240 \div 150 \times 100$$

比かく量÷基準量＝割合
割合×100＝百分率(%)

基準量は、「全部」「全体」「先に決まっている数」のことが多いよ。

比かく量は、「一部」「部分」「後から決まる数」のことが多いです！

- 3 学力調査の問題に挑戦！

ある会場に子どもたちが集まりました。
集まった子どもたち200人のうち80人が小学生でした。
小学生の人数は、集まった子どもたちの人数の何%ですか。
下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 0.4%
2 2.5%
3 40%
4 80%

式

$$\begin{aligned} 80 \div 200 \times 100 \\ = 0.4 \times 100 \\ = 40 \end{aligned}$$

式を必ず書きましょう。

答え (3)

月 日 名前 (

解答例

)

- 1 みかんの果汁が20%ふくまれている飲み物が500mLあります。
この飲み物の果汁の量を求める式で正しいのはどちらでしょうか？

$$20 \div 100 = 0.2$$

$$500 \div 0.2 = 2500$$

答え 2500mL

「量が多すぎ！」



$$20 \div 100 = 0.2$$

$$500 \times 0.2 = 100$$

答え 100mL

まず、百分率「〇%」を÷100します。次に、「比かく量」を求める式は「かけ算」になります。

- 2 みかんの果汁が20%ふくまれている飲み物が250mLあります。
この飲み物の果汁の量を求めて式を書いて答えを求めましょう。

基準量×割合＝比かく量
百分率(%)÷100＝割合

比かく量÷基準量＝割合
割合×100＝百分率(%)

基準量は、「全部」「全体」「先に決まっている数」のことが多いよ。

式 $20 \div 100 = 0.2$
 $250 \times 0.2 = 50$

答え 50mL

3 学力調査の問題に挑戦！

りんごの果汁が20%ふくまれている飲み物が500mLあります。
この飲み物を2人で等しく分けると、1人分は250mLになります。
250mLの飲み物にふくまれている果汁の割合について、次のようにまとめます。
下の1から3までのの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

250mLは、500mLの $\frac{1}{2}$ です。

このとき、ア

- 1 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になると、果汁の割合も $\frac{1}{2}$ になります。
- 2 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になると、果汁の割合は2倍になります。
- 3 飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になっても、果汁の割合は変わりません。

答え

3

月

日

名前

(**解答例**)

1 たて3cm, 横4cm, 高さ5cmの直方体があります。

この直方体の高さを4倍にしたときの体積は, もとの直方体の体積の何倍になるかを考えます。

この問題の答えの求め方として, すっきりとしているのはどちらでしょうか?

直方体のたてと横の長さが決まっているとき, 直方体の体積は高さに比例します。

だから, 高さが4倍になれば, 体積も4倍になります。



もと $3 \times 4 \times 5 = 60$

高さ4倍 $3 \times 4 \times (5 \times 4) = 240$

$240 \div 60 = 4$

答え 4倍

比例は, 6年生でくわしく学習します。
しっかりと学習しておきましょう!

2 底辺が4.5cm, 高さが7cmの三角形があります。

この三角形の高さを3倍にしたときの面積は, もとの三角形の面積の何倍になりますか。

説明しましょう。

三角形の(**底辺**)の長さが決まっているとき, 三角形の(**面積**)は(**高さ**)に(**比例**)します。

だから, 高さが3倍になれば, 面積も(**3倍**)になります。

3 学力調査の問題に挑戦!

下の文の()にあてはまるものを考えます。

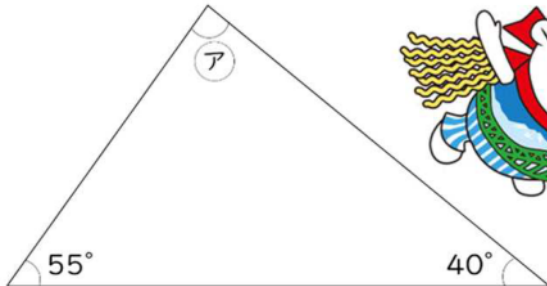
円があります。この円の直径の長さを2倍にします。
このとき, 直径の長さを2倍にした円の円周の長さは, もとの円周の長さの()倍になります。

答え (**2**)

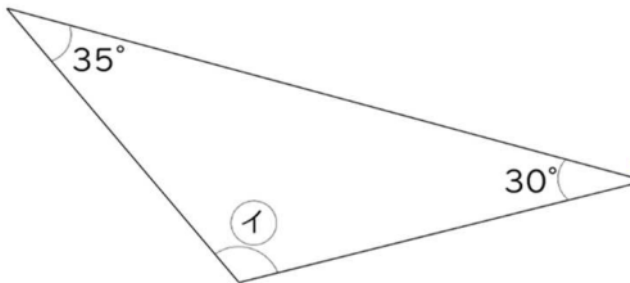
月

日

名前

解答例

角アの大きさを求めるには、
三角形の角の大きさの和は 180°
なので、ア以外の角の大きさの和を
 180 からひけばいいので、
 $180-(55+40)$ で求められます。



角イの大きさの求め方を、
あさっぴーの説明をお手本に
して、説明しましょう。

◎ 書いてみよう！

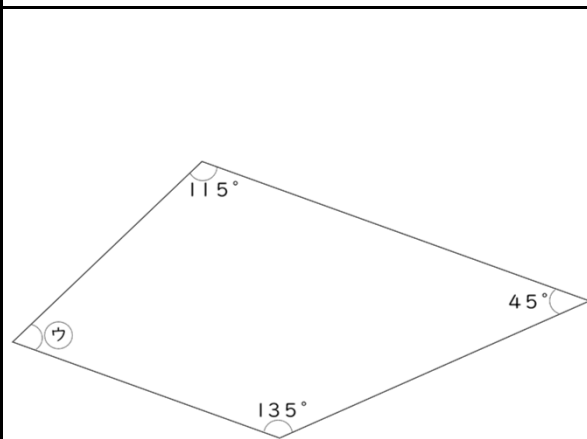
三角形の角の大きさの和は、 $(180)^\circ$ なので、

イ以外の角の大きさの和を (180) からひけばいいので、

$(180-(35+30))$ で求められます。

☆ レベルアップ！

角ウの大きさの求め方を説明しましょう。

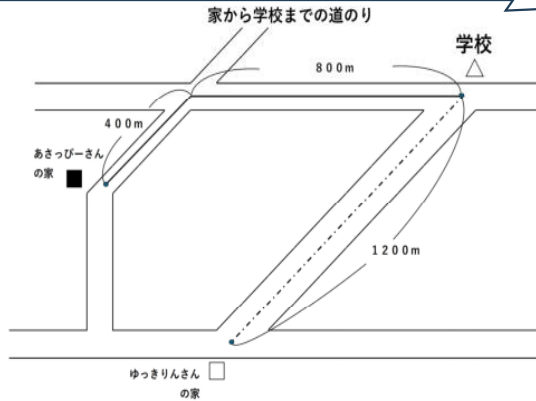


四角形の角の大きさの和は、
 $(360)^\circ$ なので、ウ以外の
角の大きさの和を (360) から
ひけばいいので、
 $(360-(115+45+135))$ で
求められます。

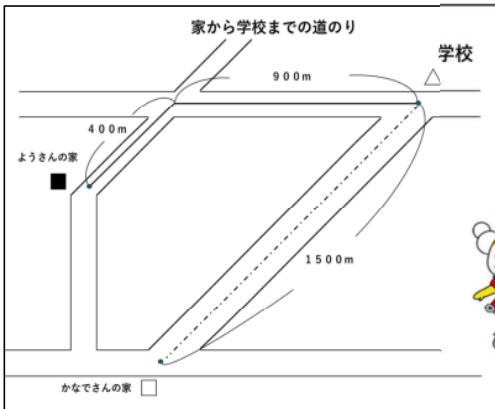
Aぶり W	単位量あたりの大きさ（速さ）	〇〇〇〇⑤⑥
-------	----------------	--------

月	日	名前（	解答例	）
---	---	-----	------------	---

あさっぴーさんとゆっきりんさんは、それぞれの家から学校まで歩いて行きました。家から学校まであさっぴーさんは20分間、ゆっきりんさんは24分間かかりました。それぞれの家から学校までの歩く速さを比べました。



あさっぴーさんの家から学校までの道のりは、 $400 + 800 = 1200$ で1200mです。あさっぴーさんとゆっきりんさんが歩いた道のりは1200mで同じです。かかった時間は、あさっぴーさんのほうが短いので、道のりが同じとき、時間が短い方が速さがあるので、あさっぴーさんの方が速いです。



ようさんとかなでさんは、それぞれの家から学校まで歩いて行きました。家から学校までようさんもかなでさんも20分間かかりました。それぞれの家から学校までの歩く速さを比べました。ようさんとかなでさんではどちらが速いかを、あさっぴーの説明をお手本にして、説明しましょう。

◎書いてみよう！

ようさんの家から学校までの道のりは、 $(400 + 900 = 1300)$ で、 (1300) mです。かなでさんの家から学校までの道のりは、1500mです。道のりは、かなでさんの方が（長い）です。かかった時間が同じとき、道のりが（長い）方が速さが速いので、（かなで）さんの方が速いです。

☆レベルアップ！

ようさんは、4kmの道のりを20分間で走りました。かなでさんは、2kmの道のりを15分間で走りました。どちらが速いか比べる方法を説明しましょう。

2人の道のりを（4または1km）に（そろえる）。

または、2人の時間を（60または1分間）に（そろえる）。